



CBC NEWS

2013 5月号

中央聖書神学校



中央聖書神学校創立六〇周年にあたる三年前の第六〇回卒業式のことである。

第六〇〇号の卒業証書を授与するとき、不覚にも私は手がふるえ、まず第六〇〇号と読み上げ、ひと呼吸して思わずもう一度、第六〇〇号！と叫んでしまった。会衆のどよめく歓声がきのうのこのように想起される。神はそれまでに六〇〇名もの献身者を神学校で訓練し、ペンテコステ信仰に立つ伝道者として世に遣わしてくださった。その恵みの重みはずしりと胸にこたえ、私はこみあげてくる熱いものをやっとの思いで抑えた。

きょうもリンゴの樹を

息吹

Vol. 45



大船神召キリスト教会牧師
前中央聖書神学校校長
菊山和夫

むろん今は感慨にふけっている時ではない。神はこれまで傷ついた葦を折ることなく、ほのぐらい灯心を消すことなく、驚くべき聖霊の油を注いで、私たちの教団と神学校を燃やし、日本と世界宣教のため尊く用いてくださった。このゆえにどんなに神と宣教のため労された方々に感謝しても足りないだろう。

しかし、私たちはうしろのものを忘れ、ひたむきに前のものに向かつて前進しなければならぬ。時代に即応すべき神学校の課題は山ほどあっても、神はその山より大きいお方である。神は休むことなく、今も生きて働いておられる。神はこれから必ず伝道者を起こしてくださる。収穫の主はそのことを願う。求めつけよう。さらに神学校と教団全体のために祈り、ささげつけよう。神学校あつての教団、教団あつての神学校である。伝道者としての召しを受けている者はすべてをささげて駒込山に来てほしい。心配も無用、主の山には備えがある。

常に神学校の働きに関心を持

～中央聖書神学校オープンキャンパス週間のお知らせ～

今年度も昨年に引き続き、オープンキャンパス週間として行われます。「共に授業を受け、同じ寮の中で生活する」この交わりを通して神学校生活を体験することができます。

将来献身を考えておられる方、神学校を体験してみたいという方も大歓迎です！詳細は学校まで。(食事、宿泊は実費となります) 日にち：9月16日(月)～21日(土)

場 所：中央聖書神学校

ちつづけよう。「愛」の反対語は「無関心」である。神とともに私たちは賜物に従っておのれの分を尽くそう。以上すべての私たちの務めを植樹にたとえらるなら、私たちもかの宗教改革者にならってこう言いたい。

「あした世界の終わりの日であつても、私はきょうリンゴの樹を植える。」

静心

三年 市川信也

ハレルヤ、主の御名を崇めます。神学校に入学する直前に東日本大震災が起こり「それでも私について来るか」と主に問われ、祈り、ついていく決断をした。神学校に入学して驚いたのは、一年生の中で男性が一人だけだったことである。あれから早くも二年が経過した。長くもあり、短くもある。一緒に東北支援に行き、同じ釜の飯を食べ、互いに祈り合った先輩方はもう、今では先生になられている。そして私はいよいよ、最上級生となった。過去の偉大な先輩方に倣い、今まで以上に熱く主に仕えていくことの大切さを日々、実感している。

神様がなさることはいつも人知を遥かに超えている。主から与えられた献身の志をさらに主ご自身が成長させて下さり、聖霊様の導きの中、歩んでいきたい。全ては失われた魂を主の御元に導く為に。



編集後記

卒業、入学どちらも新しいことの始まりです。5月号は、新しい献身生活のスタートに関する記事を書く事ができ、嬉しく思います。

教団の先生、信徒の皆様の支えに感謝し「古いものは過ぎ去って、見よ、すべてが新しくなりました。」(Ⅱコリント5:17b) この御言葉のような新しい献身生活に対する気持が届けられたらと願っています。

広報部 倉田



ATA 認定校 中央聖書神学校入学のご案内

校長 北野耕一

入学資格：高卒以上、召命の確信がある方

【本校入学試験】

第Ⅰ期：2013年11月5日(火)

第Ⅱ期：2014年2月18日(火)

【願書〆切】

第Ⅰ期：2013年10月22日(火)

第Ⅱ期：2014年2月4日(火)

【オープンキャンパス週間】

2013年9月16日(火)～21日(土)

【通信科入学試験】2014年3月8日(土)

【通信科願書〆切】2014年2月22日(土)

【通信科スクーリング】

2014年1月27日(月)～2月1日(土)

本校・通信科 お問い合わせ先

〒170-0003 東京都豊島区駒込3-15-20

Tel. 03-3918-4925 Fax. 03-3918-4064



CBCNEWS

—2013年5月号—

広報部

藤本かおり 倉田典子

本田結基 瀧崎恵太

編集責任者：安田眞師

事務局：中央聖書神学校

二〇一三年度 入学式

◆◆本科生◆◆

中村 陽子

(宇部神召キリスト教会)



「わたしを強めてくださる方のお蔭で、わたしにはすべてが可能です」(ピリピ四章十三節) 私には何もないけれど、主が力を与えて下さる。神様はとるに足らない私を選び、この神学校へと導いて下さいました。何度も問いかける私にはつきりと答えてくださり、行く道を用意して下さいました。主は生きて働く世に伝えていく者、受けた喜びを流していく者になりたいと思います。恐れも不安も主に預けて進みます。支えて下さっている多くの方の愛に心より感謝します。

瀧崎 恵太

(明石キリスト教会)



「あなたの道を主にゆだねよ。主に信頼せよ。主が成し遂げてくださる。」(詩篇三七篇五節) 主の驚くべき導きの中で通信科から本科へ編入するという道が開かれました。私はとても臆病な性格でなかなか自分から一步を踏み出していくということができません。しかし、多くの先生方、兄弟姉妹の祈りの支えによって、また主がみことばを通して背中を押して下さいさり一步を踏み出すことができました。これからもこの素晴らしい主に信頼し、期待して全力で主のために仕えていきたいと思えます。支えて下さった多くの方々の祈りに心から感謝します。

◆◆通信科生◆◆

浦野 慶子

(金沢聖書教会)



主の御名を崇めます。献身の思いは主人が今の教会に派遣された時からありました。「私に着いてきなさい。人間をとる漁師にしてあげよう」のみことばが与えられ、三年前、献身を決心しました。しかし、神学校に行くことが怖く、召命を疑いました。本当に召されているのなら焦らなくともよいと思いました。昨年十二月、神様はもう一度語ってください、今まで入試の日と職場の大事な日が重なっていたのが解かれ、試験を受けることができました。入学式には出られませんでしたでしたが、通信科の学びは感動と悔い改めを与えてくださり、感謝です。

江草 徹也

(大宮キリスト教会)



主の御名を崇め感謝します。祈られて牧師の家庭に生れた私は、恵まれたクリスチャン生活の中に身を置いて過しておりましたが、神様は大きな環境の変化を私に与えられました。それは、牧師であった父の突然の召天と大宮教会の移転計画が同時に起こったことであります。教会の移転を進める中で、「信じる者には何でもできる、信じるなら神の栄光をみるであろう」という言葉によって支えられ、主の御業により新会堂が建てられたこと、また私の内に働かれ、神の召しに従って主にお仕えていくことを使命とし行くことが出来喜んでいきます。

先日の四月二日の入学式はあいにくの雨模様でしたが、主の臨在に溢れる素晴らしい入学式となりました。
今年は本科生、通信科生あわせて九名が入学しました。皆様のお祈りに加えて頂けると幸いです。
(二年 本田)

平石 亜由美

(直方クリスチャンセンター)



私は何をやるにも自信が無く、働かなくてはならない状況の折に触れては「私にはとても出来ないのよ、主よ、最善の方を起して送って下さい」と祈るような者でした。しかし、主は時にふれ「あなたが立ちなさい」と語り続けられました。そんな時、主からハガイ書二章二三節の御言葉が頂きました。すると、それまで主が下さった沢山の御言葉がこの御言葉で一つに繋がります。献身の二文字が明確に私の中に刻まれました。神学校への道が示されました。主のご計画の端っこでも働けたら恵みであると心から思います。

増田 成遂

(シテイビジョン・グローリーチャーチ)



私の初めの献身は、七歳の時の事でした。日曜礼拝の帰りの車での事です。心の中で、誰かが語る声が聞こえました。「成、君は将来牧師になるんだよ。」最初は、自分の想いだろーうと思いましたが、しかし、その声は心の中で、段々と強くなり、私の思いではなく、神様の語りかけなのだと気が付き、その時から、私は、人生全てを用いて神様に仕えたいと願うようになりました。その後、今に至るまで決して順調に歩めたわけではありません。しかし、私の心に神様の語る声が今も鮮明に残り、思い起こす度に、もう一度この身を捧げようと思わされます。

孫 東鎮

(サンライズのぞみ教会)



クリスチャン家庭に育ちました。韓国の軍隊生活では、キリスト教の礼拝を導く仕事も担当し、この時いつか主のために献身したいという思いが与えられました。その後来日し、アルバイトをしながら学生生活を送りましたが、仕事のために教会に行けない時期もありました。大学院を出て韓国に帰ることも考えていた矢先、父が天に召され、これまでの自己中心的な生き方を悔い改め、主のために生きようと決断しました。その後、キリスト教団体で働く道と、結婚の道が開かれました。時間が経ちましたが、主はこのたび献身の道を開いて下さいました。

マタイ七章七節

松浦 和久

(仙台神召基督教教会)



私は今まで、自分一人の力で何でも出来ると思っていました。しかしそれは、謙虚さを忘れた、人間の思い上がった偶像でした。そして、人間の力ではどうすることも出来ないことが、「祈り」によって救われる、というめぐみを賜りました。不可能とは、人間のチツポケな領域の中だけの判断でしかありませんでした。人間の領域をはるかに超えたところで、それは現実になるという救いを与えられました。この証によって、人間の思い上がった心を捨て、神の前で謙虚になり、神の栄光を現すことができますように、召命を確信し、献身を決心しました。

石井 信一郎

(単立・カナン教会)



一度、サタンを試みに敗れた私、全く罪の中を生きていた私でしたが、主の憐れみにより、再び信仰を取り戻すことが出来ました。そして、一年前の一月八日に、ルカ二章三十一〜三十三節の御言葉と聖霊のバプテスマにより献身の思いが与えられ、一年間更に祈り続けたところ、今春よりCBCの通信科に行くことを示されました。その時の聖句は、使徒行伝十八章九〜十節でした。その最後の「この町には、わたしの民が大ぜいいる」という御言葉通り、現在、職場での伝道が始まっています。この小さき者がその使命を全う出来ますよう、お祈り下さい。

☆金 泰河師 (藤沢福音キリスト教会)
 主の導きと皆さんの祈りに支えられて無事に卒業することができました。
 私ができることをお祈りしつつ慎重に進んでいきたいです。
 今年は「おっ?聖書がよめてくる!」というテキストをもちまして聖書の学びを教会員と一緒にやりたいです。

◆◇通信科生◆◇
 ☆野中 美幾子師 (新松戸キリスト教会)
 神学校を卒業し、実際の働きの中、キリストのからだである教会の一人一人が訓練され喜んで奉仕ができ、イエスさまの弟子として成長できるように、助けていきたいと思っています。
 そのためにも、私自身が模範となれるよう、天国まで一生訓練と思い、歩んでいきます。

本科生・通信科生共に置かれた場所で、主の大宣教命令に応えるため、学びを終えて、いよいよ伝道師として長い道のりが待っています。

「良いことの知らせを伝える人の足は、
 なんとりつばでしょう!」
 おぼえて祈ってまいりましょう。

(三年 倉田)



☆森山 香純師 (自主開拓)

もし石に刻まれた文字による、死の務めにも栄光があつて、モーセの顔の、やがて消え去る栄光のゆえにさへ、イスラエルの人々がモーセの顔を見つめることができなかったほどだとすれば、まして、御霊の務めには、どれほどの栄光があることでしょうか。

Ⅱコリント三章七節を掲げて。

主に栄光を。



☆馬越 聖子師 (今治オリーブキリスト伝道所)

いざ卒業となると神学校通信科で学んだ四年間が、懐かしく思います。入学を決めてから本当にいろんなことがありました。その間学ばされたことは、主は素晴らしいという一言につきます。
 これから遣わされた場所で素晴らしい主と共に福音を伝えて行きます。

主の御名を賛美いたします。

三月五日にて中央聖書神学校を卒業し、中央聖書教会へユースパスターとして赴任となりました。神様に寄り頼みながら、フレッシュに私らしく楽しんで、よく食べ、よく笑い、信徒からも教えられ、共に成長していきたいです。
 これからの働きを主に期待いたします! よろしくお願いいたします。



☆山城 良美師 (中央聖書教会)

主と共に伝道師としての歩みが始められることを感謝します。
 イエス様が命を捨てるほどに愛された教会、その教会に主の愛をもつて仕えて参ります。
 ひとりひとりの賜物、個性が活かせる教会を建てあげて行きたいと願っております。



☆杉浦 麻衣子師 (大和リバイバルチャーチ)

主と隣人から多くを受けてきた私は、「与える牧師」を目指します。
 「聖書を土台とした自由な礼拝」、「二人一人を尊重し合う交わり」、「弱さの内に働く神の力による宣教」キリストの教会が御霊によって建て上げられることを主に期待しています。
 ぜひ、お祈りください。



☆田原 聖二師 (アッセンブリー松江福音伝道所)

いよいよ伝道者としてのスタートラインに立つことができました。これからの人生、仕える心を忘れずに、主と共に一歩ずつ前進して歩んでまいります。
 神学校での三年間の学びが、本当に多くの祈りと励ましによって支えられたことを心から感謝致します。



◆◇本科生◆◇ ()内は赴任地

☆神山 茂紀師 (嘉手納アッセンブリー教会)



「卒業おめでとう!!!」ございます



左上より：杉浦師、馬越師、田原師、金師、山城師

左下より：神山師、森山師、野中師



中央聖書神学校同窓会

中央聖書神学校同窓会は、第1回生（1951年卒業）4名から、第63回生（2013年卒業）8名（本科、通信科を含む）の神学校卒業生と、賛同会員28名を加えた総勢657名を擁する大変大きな組織となりました。勿論、地上での良き働きを全うされて既に天に凱旋された勇士もおられますが、今や多くの方が国内にとどまらず「全世界に出て行って」各地において主の御業を担い、良き働きをされています。

同窓会では、毎年神学校の卒業式において、卒業された方々に記念品を贈呈し、これからの伝道の業が神に祝福されるようにと祈ってまいりました。(写真①) また今年も、例年行われている「同窓会の総会」を持ちましたが、今回は「ティーパーティー」形式の懇親の時とし、主にある旧交を温めることができました。(写真②) 最後には、中央聖書神学校校歌を全員で斉唱し、しばし心を合わせて母校の発展、また神のみ業の前進の為に祈りの時を持つことができました。

どうか全国のアッセンブリー教会の皆様にも、中央聖書神学校がさらに祝福され、神の宣教の器を排出する学び舎として用いられていきますように、お祈りにお加えいただければ幸いです。

主にありて

中央聖書神学校同窓会

会長 杉浦友信 (第25回生)

写真②



写真①



神学校献金者　ご芳名

2012年10月~2013年3月

* あいうえお順 敬称略

【一般献金・個人】

伊東徳衛、伊東アイ、伊禮徳一、北澤成弘、北野耕一、内藤幹、長屋勇、三宅規之

【一般献金・団体】

アッセンブリー平塚キリスト伝道所、天塚キリスト教会、沖縄教区（沖縄キャラバン）、
沖縄教区（聖会）、嘉手納アッセンブリー教会、株式会社 ヨーゼフ、川崎中央福音教会、
熊本聖書教会、四国教区、下関シオン教会婦人会、仙台神召基督教会、北陸教区、町田聖書教会
（ 3 月 31 日現在 ）



昨年、川口リリアで行われた全国聖会にて、後援会によってCBCのデザインTシャツを販売させて頂きました。このTシャツの売り上げは、神学校のための献金が含まれていました。本来ならば、昨年度中に感謝を述べさせて頂くべきでした。

聖会会場で、購入し献金して下さった皆さま、サイズが手元になく予約注文で購入して下さった皆さま、大変遅くなりましたが、ご協力と献金を誠にありがとうございました。厚く御礼申し上げます。引き続き、神学校のためにお祈り下されば幸いです。

同窓会・後援会

沖縄キヤラバン

素晴らしい主の御名をほめ称えます！

三月八日から十八日までの十一日間、現在の三年生は、引率の北野校長と五名で、沖縄キヤラバンに行かせて頂きました。

このキャラバンを通して、多くの恵みがあり、出会いがありました。地域に置かれた教会ごとに、奉仕し交わりをする中で、主の恵みと祝福があつたことを感謝いたします。簡単にですが、報告をさせて頂きます。

(三年 藤本)

金武シオン教会にて



キャラバンの証し

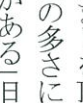
三年

福井 美由記

レポーター提出、卒業式などの慌ただしいスケジュールを終え、目の下にクマを残しながらの沖縄キャババン出発。そんなわたしたちが元気づけられたのは、綺麗な海だけではなく、愛する沖縄教区の先生方や信徒のみなさんの暖かいもてなしでした。「かめ〜かめ〜（食べて食べて〜）」と美味しい食事を何日も前から準備してくださった兄弟姉妹、急遽レンタカーを用意してくださったご夫婦、集会の準備をしてくださったリ、キレイな景色を見せに連れて行ってくくださった先生方、兄弟姉妹のみなさんに心から感謝しています。この感謝を祈りの力とし、駒込より祝福をお祈りしています。にふえーでーびる!!!!（ありがと〜ございました。）

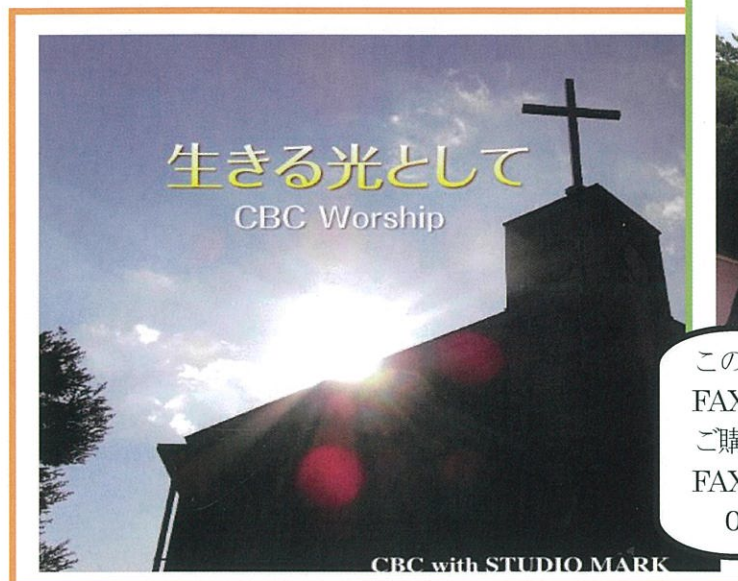
訪問した教会では、多くの励ましを頂きました。車での移動の度、教会の多さに感動を覚え、「至るところに教会がある」日本全体がこのような国になることを願いました。沖縄での伝道牧会、子供たちの純粋さに触れ、卒業を控えた私たちは、気持ち新たに、学校生活を送っています。

人も気温も暖かい、沖縄の教会教区が益々、祝福されますようお祈りしています。



◇九日(土) 嘉手納アッセンブリー教会で行われた、教区子供大会。 ◇十日(日) 沖縄神愛キリスト教会、沖縄中央アッセンブリー教会に分かれての礼拝・CS。夕方からは、沖縄実践神学校卒業式に参加(北野師・祝辞)。 ◇十一日(月) 名護栄光幼稚園を見学。 ◇十二日(火) 那覇アッセンブリー教会にて作業。 ◇十三日(水) 沖縄プレイスチャーチにて、CS集会・祈禱会。 ◇十四日(木) 名護アッセンブリー伝道所にて、二回の祈禱会と栄光幼稚園の訪問。 ◇十五日(金) 金武シオンキリスト教会にて、祈禱会。 ◇十六日(土) 嘉手納栄光幼稚園の卒園式に参加(北野師・祝辞)。 ◇十七日(日) 嘉手納教会、名護伝道所に分かれて、礼拝・CS奉仕。夕方からは、嘉手納教会の兄弟が愛餐を用意して下さり、交わりの時を持つことができました。

また、十一日は、嘉手納教会の池原師が観光案内をして下さり、空港の送り迎えと十六日は、新任の神山師がお世話して下さいました。旅の健康が支えられたこと、主に感謝いたします！



この申し込み書を、
FAX で送って頂ければ、
ご購入頂けます。

FAX

03-3918-4064

中央聖書神学校後援会 CD・Tシャツ申込書

ふりがな	
氏 名	
教会名	
住 所	〒 ー
電話番号	()
学生 ・ 主婦 ・ 会社員 ・ 教職 ・ その他()	

CD (1,000円/枚)	Tシャツ(2,000円/枚)		
	色	サイズ	枚数
枚	ブラック	XS・S・M・L・XL	枚
	オレンジ	XS・S・M・L・XL	枚
	レッド	XS・S・M・L・XL	枚
	ブルー	XS・S・M・L・XL	枚
	ピンク	XS・S・M・L・XL	枚

※お支払い方法について

ご注文品と併せて振込用紙を同封致しますので、到着商品を確認後にお支払いをお願いいたします。

※個人情報について

記入していただいた個人情報は、中央聖書神学校後援会にて厳重に管理し、ご本人の同意のない限り第三者には提供いたしません。今後、中央聖書神学校後援会のご案内等をお送りさせていただく場合がございます旨、ご了承の程、よろしくお願いいたします。